

夢（ゆめ）

文責 校長 池田 新

－ 自立の精神に満ちた豊かな人間力の育成 －

1 6月28日（金）に全校朝会で「あいさつ」について話しました

学校教育目標にある「自立の精神」「豊かな人間力」に「あいさつ」は必要不可欠だと考えています。あいさつができることは、良好な人間関係を築いて社会生活を送る、自分の意見や考えを主張する自信をもつなどの基盤になるます。望ましい「あいさつ」については昨年度から、

- ① 相手に聞こえるように「元気な声」で言えること
- ② 相手よりも先に「自ら進んで」言えること
- ③ 相手が清々しい気持ちになれるように「笑顔で」言えること
- ④ 川登中学生会で取り組んでいる「立ち止まって」言えること

が大切であると話しています。

今後も「あいさつ」を心と心をつなぐ架け橋という重要性を意識して、学校でも家庭でも地域でも、相手も自分も気持ちの良いあいさつができる川中生であってほしいと願っています。

2 6月28日に県中体連（バドミントン）の選手推戴式を行いました

バドミントンの県中体連（6月29日・30日、旭学園体育館）の前に、3年間の練習の成果を十分に発揮できることを祈念して選手推戴式を行いました。

校長として「日頃の練習を基に自信をもつ。勝利に向けて本気で臨む。押されたときに踏ん張って盛り返す強い意志を持つ。今までの練習を頑張った仲間を信じる。」などの激励のことばを伝えました。

3 6月23日（日）にコスモスの種植えに川中生も参加しました

東川登町主催のコスモス種植えに川中生もボランティアで参加しました。中体連地区大会に向けた練習や試合に参加する部活動も多かったのですが多くの川中生が進んで参加していました。地域の方々と協働して郷土行事に取り組むことでその素晴らしさを肌で感じていたようです。



4 7月10日（水）に教育委員会訪問を受けて授業を公開しました

武雄市教育委員会の学校訪問において全クラスで授業を公開しました。生徒は緊張の中にも挙手して発表したりグループでの協働学習に主体的に取り組んだりしていました。

訪問した方からは「授業に主体的に取り組んでいる生徒が多い。」「グループ学習が活発に行える仲間意識が高い。」「ＩＣＴ機器やワークシートの活用によって興味関心を高めたり効率的な授業が行われたりしている。」「校舎内でのあいさつも良くできている。」とのことでした。

特に、「無言掃除に感動した。」「生徒が『無言掃除ができる川中生であることに自信と誇りを持って取り組んでいる。』と答えたことに生徒の主体性を感じた。」と称賛されました。

給食時間についても、「給食当番の服装がきちんとしており配膳作業も手際よく行えている。」「待っている生徒も読書や学習に時間を有効活用したり楽しそうに会話したりしている様子に心の落ち着きを感じた。」と感心されていました。

川登中学校の教育は「自立の精神」「豊かな心」の実現に向けて指導支援を工夫して実践しています。職員の情熱と生徒の誠実さによって、実現の方向に着実に進んでいると感じます。更なる向上に向けたご支援ご協力をお願いします。



5 11月14日（木）に研究発表会を行い授業を公開します

学校通信5号で紹介した「新学習指導要領に係る一年次研究発表会」を11月14日（木）の13時25分から行います。当日は、公開授業や研究内容説明などを予定しています。詳細な内容については後日案内しますので、川中生の授業での頑張りを参観していただけたら幸いです。

6 杵島武雄地区男子ソフトテニス中体連予選大会で入賞しました

【優勝（団体戦の部）】男子ソフトテニス部

7 佐賀県中学校バドミントン競技大会で入賞しました

【第三位（男子団体）】男子バドミントン

※ 学校通信は川登中学校ＨＰにおいてカラーで見ることができます

川登中学校ＨＰ・・・<http://cms.saga-ed.jp/hp/kawanobori-j/home/homeMain.do>